

閣議及び閣僚懇談会議事録

開催日時：令和7年2月28日（金） 7：23～7：31

開催場所：総理大臣官邸閣議室

出席者：石 破 茂 内閣総理大臣
村 上 誠一郎 国務大臣（総務大臣）
鈴木 馨 祐 国務大臣（法務大臣）
岩 屋 毅 国務大臣（外務大臣）
加 藤 勝 信 国務大臣（財務大臣、内閣府特命担当大臣）
あ べ 俊 子 国務大臣（文部科学大臣）
福 岡 資 麿 国務大臣（厚生労働大臣）
江 藤 拓 国務大臣（農林水産大臣）
武 藤 容 治 国務大臣（経済産業大臣、内閣府特命担当大臣）
中 野 洋 昌 国務大臣（国土交通大臣）
浅 尾 慶一郎 国務大臣（環境大臣、内閣府特命担当大臣）
中 谷 元 国務大臣（防衛大臣）
林 芳 正 国務大臣（内閣官房長官）
平 将 明 国務大臣（デジタル大臣、内閣府特命担当大臣）
伊 藤 忠 彦 国務大臣（復興大臣）
坂 井 学 国務大臣（国家公安委員会委員長、内閣府特命担当大臣）
三 原じゅん子 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
赤 澤 亮 正 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
城 内 実 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
伊 東 良 孝 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
陪 席 者：橘 慶一郎 内閣官房副長官
青 木 一 彦 内閣官房副長官
佐 藤 文 俊 内閣官房副長官
岩 尾 信 行 内閣法制局長官

閣議案件：別添案件表のとおり。

○一般案件 2 件
○国会提出案件 8 件
○法律案 3 件
○政令 1 件
○人事 1 件

いずれも、案件表のとおり、決定となった。

議事内容：

○林国務大臣：ただ今から、閣議を開催いたします。

まず、閣議案件について、橋副長官から御説明申し上げます。

○橋内閣官房副長官：一般案件等について、申し上げます。まず、予備費の使用について、御決定をお願いいたします。本件は、能登半島地震に係る災害復旧事業等に必要な経費として、一般会計予備費から約1,068億円を使用するものであります。

次に、「自然再生基本方針の変更」について、御決定をお願いいたします。本件は、「劣化した生態系の再生」への対応や、国際的な潮流等を踏まえた見直しを行うものであります。

次に、「犯罪捜査のための通信傍受に関する法律に基づく報告」について、御決定をお願いいたします。本件につきましては、後程、法務大臣から御発言があります。

次に、質問主意書に対する答弁書7件について、お手元の資料のとおり、御決定をお願いいたします。

次に、法律案3件について、御決定をお願いいたします。まず、「AI法案」は、人工知能関連技術の研究開発及び活用の推進に関する施策について、基本理念や基本計画の策定その他の施策の基本となる事項を定めるとともに、人工知能戦略本部を設置するものであります。

次に、「刑事デジタル法案」は、刑事手続等に関与する国民の負担軽減及び手続の円滑化・迅速化に資するため、書類の電子データ化や発受のオンライン化、ビデオリンク方式による捜査・公判手続を可能とする等の措置を講ずるものであります。

次に、「森林経営管理法及び森林法の一部改正法案」は、森林の循環利用を促進するため、森林の集積・集約化を進める新たな仕組みを創設する等の措置を講ずるものであります。

次に、政令について、御決定をお願いいたします。「補助金適正化法施行令の一部改正令」は、同法の適用対象となる給付金を追加するものであります。

次に、人事案件について、申し上げます。濱崎襄二外171名の叙位又は叙勲等について、御決定をお願いいたします。

○林国務大臣：次に、大臣発言がございます。まず、法務大臣。

○鈴木国務大臣：犯罪捜査のための通信傍受に関する法律に基づく令和6年中の通信傍受の実施状況等について、御説明いたします。令和6年中においては、合計19事件につき、傍受を実施した結果、合計99人の逮捕に至りました。また、令和3年中及び令和5年中に傍受を実施した事件につき、所要の捜査を遂げた結果、新たに合計25人の逮捕に至りました。以上の内容について、同法に基づき、国会に報告したいと考えております。なお、捜査当局においては、今後も、通信傍受を適切に活用していく方針と承知しております。

○林国務大臣：次に、厚生労働大臣。

○福岡国務大臣：3月は「自殺対策強化月間」です。昨年の自殺者数は、暫定値ではありますが、総数が2万268人と過去2番目に少ない水準である一方、小中高生

の自殺者数が過去最多の527人となっています。今回の月間では、ポスターや動画、ラジオを活用し、悩みや不安を抱える方々に早期の相談を呼びかけるとともに、こどもや若者向けにSNSによる情報発信や相談体制を拡充するなど、関係府省庁と連携し、きめ細かな対応を講じていきます。また、本日、関係大臣の連名で、国民の皆様に向けたメッセージを発出します。自殺総合対策大綱に基づき、誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現に向けて、政府一丸となって全力で自殺対策に取り組むため、閣僚の皆様のご格段の御協力をお願い申し上げます。

○林国務大臣：これをもって、閣議を終了いたします。

引き続き、閣僚懇談会を開催いたします。

御発言はございますか。

無いようですので、以上をもって、閣僚懇談会を終了いたします。

閣 議 案 件

〔 令和 7 年
2 月 28 日 〕 (金)

◎ 一般案件

資 料
あ り

- 令和 6 年度一般会計予備費使用 (5 件) について
(決定) (財 務 省)
- 〃 ○ 自然再生基本方針の変更について (決定)
(環 境 省)

◎ 国会提出案件

資 料
あ り

- 犯罪捜査のための通信傍受に関する法律に基づく
報告 (令和 6 年) について (決定)
(法 務 省 ・ 警 察 庁 ・ 厚 生 労 働 ・ 国 土 交 通 省)
- 〃 ○ {
 - 1. 参議院議員石垣のりこ (立 憲) 提出セルフレ
ジを使用した酒類販売の際の年齢確認の徹底
に関する質問に対する答弁書について
(決 定) (警 察 庁)
 - 1. 衆議院議員階猛 (立 憲) 提出食品ロス削減に
関する質問に対する答弁書について (決 定)
(消 費 者 庁)
 - 1. 参議院議員石垣のりこ (立 憲) 提出トランプ
大統領のガザ地区を所有するという発言に関
する質問に対する答弁書について (決 定)
(外 務 省)
 - 1. 参議院議員齊藤健一郎 (N 党) 提出 1 円硬貨
の維持に関する社会的コストと今後の対応に
関する質問に対する答弁書について (決 定)
(財 務 省)
 - 1. 参議院議員石垣のりこ (立 憲) 提出一部の医
療機関で M R ワクチンが不足していることに
関する質問に対する答弁書について (決 定)
(厚 生 労 働 省)

1. 衆議院議員水沼秀幸（立憲）提出交通事故被害者の救済体制強化に向けた財源確保に関する質問に対する答弁書について（決定）

（国土交通省）

1. 衆議院議員島田洋一（保守）提出政府参考人として幹部自衛官の出席を求めることに関する質問に対する答弁書について（決定）

（防衛省）

◎法律案

資料あり
あり

- 人工知能関連技術の研究開発及び活用の推進に関する法律案（決定）（内閣府本府）
- 〃 ○情報通信技術の進展等に対応するための刑事訴訟法等の一部を改正する法律案（決定）（法務・財務省）
- 〃 ○森林経営管理法及び森林法の一部を改正する法律案（決定）（農林水産省）

◎政 令

資料あり
あり

- 補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律施行令の一部を改正する政令（決定）（財務省）

◎人 事

資料あり
あり

- ☆東京大学名誉教授濱崎襄二外 1 7 1 名の叙位又は叙勲等について（決定）

〔○署名あり ☆署名なし〕